

Friday, March 26, 2010 学校の様子

3月22日(月)から、学校に行きました。朝7:00から、授業があるので、朝はすごくあわただしいです。7:00から11:00が午前中、2:00から5:00が午後です。11:00から2:00は、各自、家に戻ったりして食事を済ませ午後出でます。

校舎は5棟ありますが、各棟5から6教室の1階建てです。教室内に電灯はなく、薄暗い中で授業をしており、黒板(?)もよく消えないホワイトボードを使っています。こんなに暗くても、学生で、眼鏡をしている人は見かけません。教室の床はタイルですが、毎日、土埃がひどく、

Saturday, April 10, 2010 プレイベンにて

カンボジアに行ったら、蚊に刺されないよう注意しなさいと言われてきたが、今のところ、蚊に悩まされることはない。ところが、この国は、アリがすごく多い。この家でも、体長1~2mmの小さなアリが、天井や壁の穴からぞろぞろ出てくる。先日は、お米に沢山はいりこまれ、それを取り除くのに2人で1時間弱かかってしまった。勿論お米は洗って食べたがアリの味は判らなかった。

食事は、賄いさんに、週4日、昼と夜の分を作って貰っている。カンボジア料理だが、香草を入れずに作ってくれるので、すごく食べやすい。前に、自分たちでは市場で肉を買えない(蝶が多いので)と書いたが、食堂や賄いさんの作るものに肉が入っていて、それを食べていることを考えると、火を通せば、自分たちで買ってきて食べても平気と考え、正月をきっかけに、豚肉を買ってきて、生姜焼きにして食べた。でもまだ、市場で売っている

床は勿論机も椅子も真っ白です。学生は、教室の前でサンダルを脱ぎはだしで入りますが、学生でも靴の人や、先生方は、サンダルをはいたままでした。

初日、誰に挨拶するでもなく(勿論、朝会などありません。)どこの教室に行くのか、誰も教えてくれず迷いました。きめられた教科の担当者の授業をみるとことになりましたが、先生が授業に出てこなかつたりで、今週は2回しか授業を見ることが出来ませんでした。我々も疲れないように、今週は、午前中だけにしました。

食用のカエルには手が出せない。

この家に一緒に入った先生が、茹で卵を食べてたくて市場でアヒルの卵を買って茹でた。ところが、卵は、どれも雛になりかけの卵で、さすがにこの先生食欲がわからず、食べるのをあきらめた。この国では、こういう卵を(ポンティアコーン)と言って滋養強壮に良いとされ、平気で食べる。

賄いさんにあげると、喜んで持って帰った。

私が、プノンペンに行っている間に、賄いさんが、雀のひのから揚げを出してくれたそうだ。この時も、前記の先生と家内は、手が出せずそれでも、1~2匹は食べたと言っていた。

今、目の前の壁を、ヤモリの子(5cm位)が歩いている。虫を捕ってくれるので、現地の人は大切にしている。かまれることもないでの平気だが、爬虫類の苦手な人は、困るでしょうね。



### 里親にchallenge ☆道方結美

私がダルニー通信の事を知ったのは2006年の12月の事でした。その年は、私にとって大きな心の変化の年でした。9月に娘の大学院の卒業式に出席のため渡英し、とても感動してそれ迄お世話になった方々への感謝の念が溢れ出た。というだけは以前メイプルの掲載させて頂いたのでご記憶の方もいらっしゃるかと思います。

さて、いざご恩返しとなると何をどの様にしたら良いのか…と思案していた所、朝出勤前につけいたTVで知ったのでした。これだ!!と思いつくTV局にTel、連絡先を教えて貰い資料を送って頂き即、里親になったのです。こちらでは、タイ・ラオス・カンボジアの極貧地区の子供達の学費のサポートをしています。と申しましても法外な金額ではなくて一人の子供につき1年間1万円です。貧しさ故に学校に行きたくても家の手伝い等で義務教育すら受けられない



# Kingdom of Cambodia



## カンボジアから

面矢忠彦

Sunday, April 18, 2010 プレイベン、町の様子など

カンボジアに来て一か月が過ぎました。

東京は桜も終わり、新しい年度が始まったことでしょう。こちらは相変わらずの夏を過ごしています。現在住んでいるプレイベンでのようすをいくつかお知らせします。

プレイベンは小さな町で、自転車で15分も走ればもう町はずれに出てしまいそうです。この町には信号は1つもなく、車、バイク、自転車は、お互いうまくよけながら走っています。バイクは3人4人で乗っていることもあり自転車の2人乗りはあたりまえのようです。バイクは免許がなくても乗れるのか、小学生位の子が乗っているのもみかけます。

この町は、停電がよくおきます。短時間でつきますが、多い日には4、5回も消えた時がありました。そんなわけで誰も停電には驚きません。(私もうそくの用意はしてあります。)

この国は盜難が多いので、持ち物には気をつけるようにいわれました。自転車も建物の中にしまっています。

カンボジアでは個々の家に電話は引かれていませんが、個人個人の携帯電話の普及は、大人は日本と同じくらい多いのではないかと思われます。ただ、日本と違い小学生のほとんどは持っていないません。



☆面矢夫妻

食べ物などの  
買い物は市場で  
します。(町には  
小さなコンビニが  
一軒あるだけで  
す。)物を買って

「いくら(タライポンマーン)」と聞くと○○(?)  
と答えられ、首をかしげると、計算器でリエルの値段で示してくれます。(1ドル=4000リエル)

市場には、ごみが沢山捨てられていますが、誰も気にする様子はありません。そのため、蝶が多く、肉や魚はすごい数の蝶が群がっていて、買う気になられません。卵はアヒルの卵がほとんどで現地の人は、生でたべる習慣は無いようで、茹でたり焼いたりして食べています。

食堂や炊事の人の作ってくれる料理に入っている肉は、牛も豚もとても硬くて、なかなか噛み切れません。鶏は、骨つきのまま料理されて出ています。

手紙はもらいたくても、住所もよくわからず、又、配達の制度は無く郵便局に取りに行くそうです。(この町の郵便局がどこにあるのかわかりませんが……)

子供達。教育を受けていないから大人になってもろくな仕事につく事ができず、結局貧しさから抜け出せない悪循環!!でも字さえ書けたら…レストランで働く事も販売員になる事も可能です。

里親宅には定期的にダルニー通信が送られて参ります。それには看護師や学校の先生になった人達の事等載っていますが、そういうケースもあるのが現実のようです。でも、私は自分の支援していく子供さんが立派にならなくてもいいのです。ただ普通に子供らしい夢や希望を持ってほしい!

子供ってすごくたくさんの可能性を持っていると思うのです。その可能性を引き出すお手伝いがちょっとでも出来ればいいな…なんて偉そうな事を述べましたが、まだ、私も始めて3年目。でも、できる限り続けて行きたいと思っています。そして、こうする事が今まで私達親子を支えて下さった方々への恩返しになるのでは…と思っています。私のこの拙い文章を読まれて、もし、賛同して下さる方がいらっしゃる幸いです。

## CIESFについて

一般財団法人 カンボジア国際教育支援基金 理事長・大久保秀夫

一般財団法人 カンボジア国際教育支援基金(CIESF)は、主として教育の質の向上に取り組む、非営利の支援団体です。主な活動として4つの支援活動があります。特に現在、「国境なき教師団プロジェクト」に力を注いでいます。

「国境なき教師団プロジェクト」は、カンボジア国内の小学校教員養成所18校、中学校教員養成所6校の中からまず2校ずつに、日本から経験豊かなベテランの教師を派遣し、これら養成校の教官を指導しながら、一緒に現地の状況にあった指導マニュアルの作成を行い、それを広げていく事によって、全国の小中学校の教師のレベルを上げていく活動です。教える科目は世界共通の科目である理科と算数、数学に特化し、理科の実験方法やカリキュラムの指導方法等を指導することで、基礎教育の不足を改善する努力をします。2009年9月初めに第一陣、2010年3月と4月に第2陣の教師派遣を行いました。教育の質の向上を図るために、現場の教師のレベルアップと共に、教育政策や教育行政の充実、優れたカリキュラムの作成が必要ですが、このための人才培养を行なう高等教育の場がないため、「教育大学院大学設立プロジェクト」では、カンボジア政府と協力し、タイの教育省や日本の大学の支援を受けながら、教育大学院大学設立のための研究グループを立ち上げており、2012年の設立を目指しています。「教育政策」「教育行政」「カリキュラム作成」の3つのコースを予定しています。この大学院は完全奨学金制度で学生を受け入れる予定です。

カンボジアには国内企業がまだ少なく、外資系企業の進出も経済を発展させ雇用の増大を図るには至っていません。これらの改善のためには、起業ができる人材の育成、また外資系企業で働く事の出来る能力を持った人材の育成を行なう必要があります。「起業家育成プロジェクト」では、ビジネスプランコンテストを現地の大学と一緒に開催し、起業家の育成と起業支援を行っています。その他に、「農業支援プロジェクト」では、農業の発展のために農業高校や大学の農学部の支援も行っていく準備をしています。

## Congratulations!!

\* 飯島拓也 NSIA調理専門学校入学

\* 板津 梓 THAMES高校卒業、芸術賞受賞、明治学院大学法学部入学

\* 土屋なつき 玉川聖学院高等部入学

\* 木原涼子 独協大学外国語学部交流文化学科入学

\* 古賀英里子 慶應大学看護学部入学

\* 依田龍介 イギリスI.C.S.入学

\* 川嶋良尚 クラーク記念国際高等学校卒業

\* 安藤 玲 ルネッサンス高校卒業、フロムハンドメイクアップ専門学校入学

\* 山田 淳 IELTS6.0取得

\* 藤野智氣 St.Bede'sプレスクール入学

\* 長島藍子 新潟大学医学部卒業、済生会新潟第二病院(研修医)勤務

\* 菅野 唯 たかの友梨エステティックアカデミー本科コース(1年間)

\* 道方結美 ニチイ・ホームヘルパー2級合格